

3 その他の事項

(1) 翌年度繰越事業

当年度から翌年度へ繰り越された事業は、継続費通次繰越2件、繰越明許費34件及び事故繰越3件である。

繰越明許費の主な理由は、国の補正予算を活用した事業において、年度内の完了が困難となったこと、また、地元及び関係機関との調整・協議に不測の日数を要したことによるものである。

なお、事故繰越の主な理由は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、工事資材や設備備品の入手が遅延し、工期が遅れたことによるものである。

継続費通次繰越の内容

(単位：千円)

款	事業名	令和元年度 継続費の総額	支出済額	残 額	翌年度 通次繰越額	左の財源内訳			
						繰越金	特定財源		
							国・県支出金	地方債	その他
商 工 費	金屋鋳物師町工房（仮称） 整備事業	79,508	1,342	78,166	78,166	36	43,930	34,200	—
土 木 費	防災センター整備事業	213,000	164,353	48,647	48,647	16	32,431	16,200	—

繰越明許費の内容

(単位：千円)

款	事業名	金 額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				
				既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
					国・県支出金	地方債	その他	
議 会 費	事務局費	10,449	9,613	—	—	—	—	9,613
総 務 費	公営バス運行管理費	26,096	12,020	—	—	12,000	—	20
	万葉線利用促進事業	35,054	35,054	—	—	35,000	—	54
	美術館管理事業	20,658	13,175	—	—	13,100	—	75
	住民基本台帳ネットワークシステム 維持管理事業	27,306	20,811	—	20,811	—	—	—

款	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
				既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
					国・県支出金	地方債	その他	
民生費	地域介護・福祉空間整備等補助金	1,166	1,166	—	1,166	—	—	—
	認定こども園整備事業費補助金	19,434	13,801	—	9,200	4,600	—	1
衛生費	清掃施設管理事業費 〔埋立処分場管理事業費〕	112,857	104,300	—	—	104,200	—	100
農業費	中山間地域等農業活性化支援事業	1,672	1,672	—	1,672	—	—	—
	経営体育成基盤整備事業	92,900	92,900	—	—	91,200	—	1,700
	かんがい排水事業	39,606	39,606	—	6,601	32,800	—	205
	国営附帯県営農地防災事業費負担金等	24,137	24,137	—	—	24,000	—	137
	県単治山事業	4,000	3,700	—	1,700	2,000	—	—
商工費	中心市街地活性化推進事業	45,000	27,212	—	1,919	19,900	—	5,393
土木費	道路維持管理費	21,787	7,538	—	—	7,200	—	338
	道路リフレッシュ事業	23,600	15,732	—	8,397	7,300	—	35
	交通ネットワーク整備事業 〔幹線道路整備事業〕	161,902	110,257	—	59,115	48,500	—	2,642
	道路改良事業 〔市単独事業〕	31,651	22,625	—	—	19,700	—	2,925
	準用河川整備事業 〔国庫補助事業〕	36,390	24,000	—	8,000	16,000	—	—
	小規模急傾斜地崩壊防止対策事業 〔県補助事業〕	5,390	5,390	—	2,695	2,600	—	95

款	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
				既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
					国・県支出金	地方債	その他	
土木費	都市計画基本調査費	4,180	4,180	—	—	—	—	4,180
	高岡駅前東地区整備推進事業	235,474	235,474	—	177,094	3,800	—	54,580
	街路整備事業 〔幹線道路整備事業〕	949,954	714,116	—	393,127	320,900	—	89
	街路整備事業 〔単独事業〕	5,871	5,472	—	—	5,400	—	72
	福岡駅前土地区画整理事業（補助）	237,782	196,981	—	125,950	70,200	—	831
	福岡駅前土地区画整理事業（単独）	15,595	14,303	—	—	14,200	—	103
	土地利用関連促進道路整備事業	8,737	7,831	—	6,163	1,600	—	68
	たかおかストリート整備事業	8,700	8,328	—	6,167	2,100	—	61
消防費	消防機械器具整備事業 〔消防ポンプ自動車購入費〕	39,965	38,478	—	—	38,400	—	78
	施設維持管理費	13,127	7,100	—	—	7,100	—	0
	職員被服費	363	363	—	—	—	—	363
教育費	五位中学校区統合小学校整備事業	331,593	73,370	—	—	31,500	—	41,870
	学校ICT環境整備事業（小学校）	536,645	536,645	—	276,831	191,200	—	68,614
	学校ICT環境整備事業（中学校）	282,313	282,313	—	143,309	101,000	—	38,004

事故繰越の内容

(単位：千円)

款	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
				既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
					国・県支出金	地方債	その他	
民	地域介護・福祉空間整備等補助金	5,535	5,535	—	5,535	—	—	—
生	施設整備事業費補助金	14,903	14,903	—	9,935	4,900	—	68
費	私立保育所等運営費補助金	14,188	3,915	—	3,915	—	—	—

(2) 地方債

起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、予算の定めに従って行われていた。

(3) 一時借入金

予算に定められた一時借入金の借入れの最高額は12,000,000千円であるが、借入れはなかった。

(4) 歳出予算の流用

予算の定めに従って適正に処理されていた。